

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	虐待防止、身体拘束についての内部研修を行っているが、利用者の身体の状態が悪くなってきており、言葉による制止や指示をすることがある。	利用者が、日々穏やかに自分らしく過ごせるよう、全職員が虐待、身体拘束についての理解を深める。	継続的に研修を行う。 日々の支援の中で、職員同士がお互いに声を掛け合い、注意喚起し、その都度意見を交わす。	12ヶ月
2	48	身体の状態が悪くなってきた利用者に対しての、喜びや楽しみの提供が少なくなっている。	利用者全員に、同じように喜びや楽しみを提供できるようにする。	身体の状態が悪くなった中でも、できる事、興味のあることを見つけ、日々の生活に張りが出るよう支援する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。